



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリーに輝きを」 Light Up Rotary

2014-15年度 RI会長/ゲイリーC.K.ホアン RI.D2590ガバナー/大野 清一 横浜旭RC会長/増田嘉一郎

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日/12時30分~1時30分



2015年2月18日 第2186回例会 VOL. 46 No. 30

- 司 会 副SAA 二宮麻理子
- 開会点鐘 会 長 増田嘉一郎
- 齊 唱 手に手つないで
SL 福村 正

■出席報告

会 員 数	34 名	本日の出席数	27 名
本日の出席率	88.89%	修正出席率	96.67%

■本日の欠席者

桜田、太田幸治、二宮登

■他クラブ出席者

二宮 (横浜瀬谷 RC)

■恵送を受けた週報

横浜瀬谷 RC

■皆出席者表彰



安藤 公一	会員	10 年
北澤 正浩	会員	2 年
二宮 登	会員	45 年

■会長報告

1) まずは、うれしい報告があります。2014-15年度意義ある業績賞に、当クラブのプロジェクト「東日本大震災被災地復興支援チャリティロックコンサート」が、地区の選考委員会で本年度認証候補プロジェクトとして、RIへ推薦されることになったと、大野ガバナーより連絡がありました。RIの承認を得て初めて決定となるそうですが、承認されると思っていて間違いないようです。このプロジェクトに情熱を燃やしてこられました福村社会奉仕委員長を始め、多大の財政負担をご了いただいた会員皆様に感謝致します。

2) 2月23日は、最初にロータリークラブの例会が開かれた日でロータリー創立記念日です。この日は、世界理解と平和の日ということで、各クラブは、ロータリーによる世界理解、親睦、平和への献身をあらためて認め、強調すべきであると、ロータリー章典ではいっております。国家間の対立、地域の紛争が絶えない現状において、ロータリーがかかげる最終目標である世界平和の達成には、大きな困難が多数存在しています。まずは、自分達のできることからやっていくことになるでしょう。

その1つとして、今年の4月から、2年振りに米山記念奨学生を受け入れることになりました。ロータリーでは当たり前のように行

われている年中行事かもしれませんが、ささやかながら世界平和への教育支援活動であることを意識して、奨学生を暖かく迎え入れたいと思います。

3) 2月19日は、二十四節気の2番目雨水です。空からは、雪に変わって雨が降るようになり、氷が溶けて水となるということです。農耕の準備を始める目安とされていますが、本格的な春の訪れにはほど遠く、大雪が降ることもあり、実際は積雪のピークです。三寒四温といわれる、3日寒い日が続いて、その後4日暖かい日が続くということを繰り返し、だんだん暖かくなり、春へと向かっていきます。この日に雛人形を飾ると良縁に恵まれるといわれています。

4) 1月に情報集会を開いて、当クラブの財政問題についてご協議いただきましたが、4日の理事役員会の承認を得て、これを実行に移すことに致しました。理事役員会の議決の内容についての詳細は、幹事報告で報告しますが、これ迄も会長報告で何度か取り上げてきたところであり、まずは経費削減ということで、事務所解約の方向で動き出します。しかし、情報集会でもご指摘があったとおり、まだこの先には一山も二山もあります。これからの経過はできる限りご報告して参りますが、会費増額の可能性がなくなったというものではありませんことを、お含みおきいただきたいと思います。私としては、全てが円満に解決できることを願って進めるつもりです。

情報集会のもう1つのテーマである会員増強については、本日が各グループ1名の候補者名をご提出いただく期限でしたが、どのグループからも現時点でご報告がありません。会員全員に会員増強委員をお願いして、情報集会で4グループに1名の候補者をあげてもらうことを課題としたのですが、この結果は誠に残念なことであります。3月25日には体験例会も予定されており、是非共、会員1人ひとりが汗を流していただくことを期待しております。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ
○横浜田園ロータリークラブ

日時 3月3日(火)→2月25日(水) IM

日時 3月31日(火) 花見会

2) 神奈川ロータリークラブ卓話のご案内

日時 2月23日(月) 12時30分点鐘

場所 ホテルキャメロットジャパン

5階ジュビリー I

卓話者 蓑田 敏彦ガバナーエレクト

テーマ 次年度 RI テーマと地区方針

ビジターフィー 3,500 円

* ご出席の場合事務局までご連絡ください

Fax 045-313-3652

■国際奉仕委員会

青木 邦弘

2月4日に卓話頂きましたイスラエル・日本・パレスチナの対話交流プログラム支援といたしまして、一人2,000円以上の寄付をお願い申し上げます。

■次年度幹事より

市川 慎二

3月29日(日)地区協議会が行われます。会員皆様の都合で、出席者変更がある場合は、市川迄お知らせください。

■会員増強・職業分類委員会

後藤 英則

2月に予定されておりました体験例会は先日もご案内いたしました通り IM との関係で3月25日に変更になりました。

ご友人、お知り合いの方を体験例会にお招きいただき、ロータリーは、こんな事をしていきますとアピールし、興味を持って頂き入会を勧めたいと考えます。ぜひ大勢の方が参加して下さいよう会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

■雑誌委員会

鈴木 茂之

○ロータリーの友2月号の紹介

右から開きますと、秋田県立大学の方が「ちょっと知りたい話」と題した記事が書かれています。樹木や森林に関する常識として言われている事が、非常識であるという事を教えてくれます。その非常識とは「木を伐って使うことは環境破壊だ」という事です。

森を維持していくためには間伐しなければいけないという事は皆さんもすぐ頭に思い描くかもしれませんが。この記事ではそれと共に木材として上手に使っていくことが、地球上における炭素の循環にとって重要だと言う事を強調しています。科学的には難しい点はあ

りますが、人類を含めて生物が生き生きと生きられるのも炭素循環があるからだと言う事のように。

この他、地域紹介コーナーでは横浜のお隣、川崎市を取り上げています。記事を読むとタワーマンションが立ち並び、最近では大型ショッピングセンターのグランツリーがオープンした武蔵小杉の歴史の古い事が分ります。

ロータリーは4つあるそうで、そのうち川崎中ロータリークラブには20年後の地区の未来を考える「中原20年構想委員会」という官民組織と連携して、散策マップなどを作っているそうです。当クラブにも参考になりそうな活動です。

又、左からめくりますと、わりと気軽に読めるのが8ページから始まる「海外で知る日本との違い」です。アメリカでは踏切で一旦停止してはいけないという事などトコロ変わればといったエピソードが書かれています。

最後に20ページ俳壇「俳句を作る人たちの社会」では吉原会員の俳句が掲載されています。

「古書新書 神田の虜 秋の暮」

以上紹介と致します。ありがとうございます。ぜひ一読してみてください。

■ロータリアン展のお知らせ 五十嵐 正

日時 2月23日(月)～28日(土)

場所 ガレリアセルテ

関内駅北口セルテ3階

会員皆様のお越しをお待ち申し上げます。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

増田嘉一郎／①寒い日が続いています。健康にご留意下さい。②北澤さん、ガラケーの私にも分かるようにご指導下さい。

漆原恵利子／北澤さん、卓話楽しみです。

吉原 則光／①しばらく体調をくずし例会を欠席しご迷惑をおかけし申し訳ございません。②本日、北澤さんの卓話楽しみです。よろしくお祈りします。

松本 英二／妻の誕生日に花のプレゼントを頂きありがとうございました。

安藤 公一／①北澤さん、卓話宜しくお祈りします。②皆出席表彰ありがとうございます。

福村 正／この度、当会の奉仕活動が評価

される事に感謝申し上げます。又、決算では当初の予算の1/5で済みそうです。これも協賛いただいた方々のおかげです。有難うございました。

杉山 雅彦／①皆出席表彰の受賞の皆様、おめでとうございます。特に二宮会員の45年には脱帽です。②北澤会員、卓話宜しくお祈り致します。

鈴木 茂之／こんにちは。北澤さん、本日の卓話楽しみです。ガンバッテ下さい。

市川 慎二／北澤さん、卓話楽しみにしています。

田川 富男／北澤さん、楽しく卓話して下さい。

安藤 達雄／北澤さん、本日の卓話よろしくお祈りします。楽しみです。

二宮麻理子／北澤さん、卓話楽しみにしています。

斉藤 善孝／北澤さん、卓話楽しみです。

秋内 繁／北澤さん、卓話楽しみにしています。

青木 邦弘／北澤さん、卓話楽しみです。

後藤 英則／①関口さん、大変楽しい時間でしたよ。先輩の隠れた趣味に驚きです。②北澤さん、卓話楽し味です。

■卓話 SNSの利用方法について

北澤 正浩



災害時の連絡手段としてのSNS活用

1) SNSとは？

・SNSとは、Social Networking Service (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の略。その名の通り、社会的な繋がりを作り

出せるサービスのことで。

SNSに登録し、誰かと繋がり、日記を書いたり、誰かの日記にコメントをつけたりすることで、情報交換や会話を楽しむことができます。

つまり、SNSに登録することで、知らない人や、知っていたけれど交流がなかった人とコミュニケーションを楽しむことができるのです。

2) SNSの始まり

日本でSNSという言葉が使われるようになったのは、2003年頃。Googleの社員が開設した「orkut（オーカット）」というSNSが、IT関係者やインターネット・ヘヴィユーザーの間で話題になりました。その後、日本でも2004年に「mixi（ミクシィ）」や「GREE」がオープンし、にわかにはSNSが注目を浴びるようになったのです。

当時、SNSの大きな特徴とされていたのが、招待制。すでにそのサービスを利用している会員から招待を受けないと参加できませんでした。しかし今は、誰でも自由に登録し参加できるSNSが多く、それによってSNSの普及が促進されたとも言えるでしょう。

3) SNSって何が楽しいの？

さきほども触れましたが、SNSはコミュニケーションの場です。つまり、楽しいのは他者とのやりとりです。

たとえば、SNS内にある多種多様なコミュニティで、同じ趣味を持つ人、同じ出身地の人、同じ大学を卒業した人、同じ目標に向かって頑張っている人などなど、自分と共通点を持つ人と出会うことができます。

また、知り合いだけでもあまり交流していなかった相手とも、SNSで繋がることにより、より親しい関係になったりします。同窓会で何十年ぶりに再会したクラスメイトとSNSで繋がるケースなども、これに含まれるでしょう。

自分にとって大切な何かを共有できる相手との出会いは、ときに人生を動かします。SNSで仕事のパートナーが見つかったり、結婚相手と出会ったりと、人生を変える相手と出会

う人も少なくありません。趣味や仕事に関する重要な情報や、最新の情報をSNSで得るケースも多いです。

つまり、SNSは、普段の生活では出会えなかった人と出会わせてくれる場所であり、普段の生活では行えなかったコミュニケーションを可能にしてくれる場所。だからこそ、多くの人がSNSを使い、ハマっていくのだと思います。

4) さまざまな種類のSNS

今現在多くの人に使われているSNSが、それぞれどんな人に向いているかを下記にまとめてみました。

- mixi…コミュニティが豊富なので、同じ趣味を持つ人と出会いたい人に
- Twitter…140文字しかつぶやけないので、短文で表現したい人や交流したい人に
- Facebook…実名登録なので、同窓生やリアルな友人知人と交流したい人に
- Google+…趣味を通じて色々な人と繋がりたいが匿名性が高すぎる場合は抵抗があるという人に
- LINE…基本は一对一のやりとり、たまにグループでやりとり、がしたい人に
- Instagram…自分の撮った写真を見てもらいたい人、写真を通じて交流したい人に

5) 大規模災害にも活用されたSNS

東日本大震災での経験では、電話回線による緊急通報に障害が発生した場合において、インターネット回線で利用可能なSNSが災害の状況や安否確認に関する情報のやり取りにTwitterやFacebookなどのSNSが活用された。

- 震災後に行ったIMJモバイルの調査結果
地震発生時に利用したSNSで、「役に立った」「やや役に立った」と感じた利用者がTwitterでは79%、Facebookでは62%にのぼり、高く評価されていることがわかった。

■次週の卓話

3/4(水) 職業卓話

川瀬恵津子会員

週報担当 杉山 雅彦

2014~2015年度 第10回 理事役員会議事録

日時 平成27年2月4日(水) 場所 クラブ例会場	出席者 増田嘉一郎 新川 尚 田川富男 安藤公一 佐藤真吾 青木邦弘 佐藤利明 漆原恵利子 後藤英則 欠席者 福村 正 内田 敏 齋藤善孝
--	--

【報告事項】

- 1) 地区
 - 2月18日(水)ロータリー創立記念日
 - 2月22日(日)地区ロータリーセミナー(入会3年未満の会員外)
 - 2月25日(水)第4第5グループインターシティーミーティング(IM)
- 2) クラブ
 - 2月26日(木)岩沼RC友好2周年
 - 3月4日(水)第11回理事役員会
- 3) 1月収支

①本会計	予算	1月末累計	昨年1月末累計対比
収入	10,474,995	9,109,151	7107
支出	10,477,078	7,230,733	△385,226
収支合計	△2,083	1,878,418	△378,119
②特別会計	予算	1月末累計	昨年1月末累計対比
収入	1,500,000	978,780	17,780
支出	900,000	292,254	△178,268
収支合計	600,000	686,526	△160,488
③①+②合算	予算	1月末累計	昨年1月末累計対比
収入	11,974,995	10,087,931	24,887
支出	11,377,078	7,522,987	△563,494
収支合計	597,917	2,564,944	△538,607

【審議事項】 以下の議案につき、撤回された4号議案を除き承認された。

- 1) 地区補助金プロジェクト決算承認(追認)の件 次頁資料のとおり承認(追認)する。
- 2) 米山奨学生受入れの件
米山奨学生宋護衣(台湾・フェリス女学院大学大学院人文科学科コミュニケーション専攻修士課程34歳)を4月から受け入れる。カウンセラーは、二宮麻理子会員に依頼する。
- 3) 財政再建策の件
 - ①現クラブ事務所の賃貸借契約を解約することを賃貸人と話し合い、合意する。
*経過次第では、改めて、次年度からの会費値上げを提案することもありうる。
 - ②理事役員会内に事務所移転対策ワーキング・グループ(事務職員の対応を含む)を設置する。
*WGは、理事役員会で経過を報告し意見を求め協議するが、その間の処理はWGの協議で進める。
 - ③ワーキング・グループ要員として、増田嘉一郎、新川尚、青木邦弘、内田敏、漆原恵利子の選任
 - ④この移転に伴って発生する費用は、50周年積立金を取り崩して賄うものとし、3万円以内の支出はWGに一任する* 決算は、理事役員会の承認を得る。
なお、クラブ財政の現状から、チャリティーコンサートの負担が大きく、これを継続するかについては、次回チャリティーコンサートの決算案をみて次年度理事会に申し送るかを検討する
- 4) NPO法人ピースフィールドジャパンへの寄附の件
会員に1口2千円で寄附を募り、その募金額を寄附する。

